

証の更新
のために

一般社団法人北海道総合研究調査会(HIT)(北海道知事による指定法人)

本研修は介護支援専門員として実務についての経験のある方を対象に、専門職としての知識や技術の保持・向上を図ることを目的に実施する更新研修です。本研修受講後、介護支援専門員証の有効期間内に手続きをすることにより、証が更新されます。
なお、受講せずに有効期間満了日を過ぎると証は無効となりますが、登録そのものは取り消されません。

1 対象者

①と②の両方に該当すること

- 北海道に介護支援専門員の登録があり、現在の介護支援専門員証に記載されている有効期間満了日までおおむね1年以内の方（有効期間満了日が令和8年12月頃までの方）(*1)。
- 現在の介護支援専門員証の有効期間中に介護支援専門員として実務に従事した経験のある方※（※以下①～⑧の事業所または施設で介護支援専門員として就労している(いた)方(*2)を対象とします）。

①居宅介護支援事業所 ②特定施設入居者生活介護に係る居宅サービス事業者 ③小規模多機能型居宅介護、看護小規模多機能型居宅介護（複合型サービス）、認知症対応型共同生活介護、地域密着型特定施設入居者生活介護及び地域密着型介護老人福祉施設入居者生活介護に係る地域密着型サービス事業者
④介護保険施設（介護老人福祉施設、介護老人保健施設、介護療養型医療施設/介護医療院）⑤介護予防特定施設入居者生活介護に係る介護予防サービス事業者 ⑥介護予防小規模多機能型居宅介護及び介護予防認知症対応型共同生活介護に係る地域密着型介護予防サービス事業者 ⑦介護予防支援事業者
⑧地域包括支援センター

- (*1) ・介護支援専門員証に記載されている有効期間満了日が2年以上先の場合（めやす：令和9年1月以降の方）は、本研修の対象外です。ただし、現任の介護支援専門員であって実務経験が通算6ヵ月以上ある方は専門研修Ⅰ、3年以上ある方は専門研修Ⅱを受講することができます。
- (*2) ・要介護や要支援の利用者に対するアセスメント及びサービス計画作成を行っている人が対象です。上記のいずれかで就労していたとしても、要介護認定調査のみを行っている場合や、利用者やサービス提供事業者との連絡調整だけを行っている場合は、更新研修（実務未経験者）の対象です。
・期間の定めはありません（就労期間が短くても「実務経験者」になります）。

2 研修課程・費用

※受講料は北海道保健福祉部手数料条例による

研修課程/時間数	受講料	資料代	合計
1 更新研修（前期・後期）/88時間	50,300円	8,700円	59,000円
2 更新研修（前期のみ）/56時間	28,000円	5,000円	33,000円
3 更新研修（後期のみ）/32時間	22,300円	3,700円	26,000円

～対象となる研修の考え方～

1 更新研修
（前期・後期）
88時間の対象

- ・初めて更新研修を受講する
- ・専門研修ⅠⅡの受講履歴がない
- ・前回、更新研修（実務未経験者）の修了証によって更新をした
- ・前回、再研修を受講して介護支援専門員証の再交付を受けた
- ・免除が可能か否かに関係なく学習目的ですべて受講したい

2 更新研修
（前期のみ）
56時間の対象

- ・現に所持する介護支援専門員証の有効期間中に専門研修Ⅱを修了した

3 更新研修
（後期のみ）
32時間の対象

- ・前回、更新研修（実務経験者）または専門研修の修了証によって更新し、かつ現に所持する介護支援専門員証の有効期間中に介護支援専門員としての実務経験がある
- ・現に所持する介護支援専門員証の有効期間中(注)に専門研修を修了した

～ 1 対象者 に該当していない方～

- 現任の介護支援専門員であって実務経験が通算6ヵ月以上ある…**専門研修Ⅰ**
- 現任の介護支援専門員であって実務経験が通算3年以上ある…**専門研修Ⅱ**
①, ②はそれぞれ更新研修(実務経験者[前期],[後期])に相当し、介護支援専門員証の更新に活用できます。専門研修と更新研修(実務経験者)は同一カリキュラムのため合同開催しますが、募集要領・応募用紙は別様となります（実施機関：北海道総合研究調査会）。
- 介護支援専門員証の有効期間中に介護支援専門員として実務経験がなく、有効期間満了までおおむね1年以内…**更新研修(実務未経験者)**
- 介護支援専門員証がすでに失効または最短の研修修了日前に失効…**再研修**
〔③④の実施機関は、(一社)北海道介護支援専門員協会です (Tel 011-596-0392) 〕

(一社)北海道総合研究調査会(略称：HIT(ヒット)) ケアマネ研修係
TEL 011-222-7330 (直通) URL <https://www.hit-north.or.jp/care/>
〒060-0004 札幌市中央区北4条西6丁目1毎日札幌会館3階
受付時間：9～17時（土日祝祭日及び8/13～15・12/29～1/2を除く）

3 申し込み方法

3~4 ページのプログラム・日程表をよく読み、①Web 申込（インターネット上の申込フォームから必要情報を送信）ののち、②受講申込書更新(経験)を研修事務局まで郵送してください。①・②の両方を期限内に行うことをもって申込完了となります。「①Web 申込」のみでは受講申し込みとなりませんので、必ず「②受講申込書更新(経験)」を郵送してください。

※締め切り：令和7年4月22日(火) 当日消印有効

① Web 申し込み

下記 URL から受講申込フォームにアクセスし、必要事項を入力・送信してください。

<https://forms.gle/mxAytce7MA2Tdobz9>

- ・送信後、入力いただいたメールアドレスに自動返信メール（受付番号、受信完了のメッセージ）が届きます。24 時間以内にメールが届かない場合は、フォームの再送信はせず、事務局まで電話でお問い合わせください。
- ・送信後、訂正がある場合は、フォームの再送信はせず、事務局まで電話でご連絡ください。
- ・自動返信メールは受講を承認するものではありません（「4 受講の決定」参照）。
- ・Web 申し込み後、受講申し込みを取りやめる場合は、事務局まで電話でご連絡ください。

【研修実施機関 電話 011-222-7330】

② 受講申込書更新(経験)に記入し、郵送【Web 申し込み後原則3日以内】

受講申込書に必要事項を記入し、介護支援専門員証のコピーを貼り付け、下記へ郵送してください

～郵送先（研修実施機関）～

〒060-0004 札幌市中央区北4条西6丁目1 毎日札幌会館
(一社) 北海道総合研究調査会 ケアマネ研修係

* 電話・FAX・Eメール・事務局への持参による申込みは固くお断りします。

* Web 申し込みのみ行って受講申込書を送付していない場合や、申し込みをしても受講決定通知書を受け取っていない方は、受講することはできません。

4 受講の決定

5月7日(水)～5月12日(月)にご自宅あてに受講決定通知書・請求書等を郵送します（受講対象外の方にも必ず連絡します）。通知が届かない場合は5月13日～5月30日の期間中に研修事務局へお問い合わせ下さい。

* 定員を超えた、または申込者が極端に少なく開催を中止した日程を選択された方は、ご希望のコース以外の日程に再調整(注)させていただきます（証の満了日を考慮して調整します）。

(注)この場合及び病気等のやむを得ない場合を除き、受講決定通知書の発送後は受講者側の都合による日程変更には原則応じられません。

5 受講料の支払い

- ・「受講決定通知書」に同封の請求書に記載した銀行口座に、期日までに受講料をお振込みいただきます。なお、テキスト発送後のキャンセルに対しての返金はありませんのでご承知おきください。
- ・テキストは受講者見込み数から価格を割り出していますので全員ご購入ください。テキストは前期・後期それぞれのeラーニングの視聴開始前日に郵送します。

6 研修の方法と受講にあたっての準備

<eラーニング>…全コースで実施：全員必須

- ・自宅や職場でインターネットに接続されたパソコン等を使って、視聴期間内の自由な時間に講義の動画を視聴する学習方法です。視聴中に個人ワークや提出課題が設けられている科目もあります。
- ・受講にあたっては、パソコンまたはタブレット端末及びインターネット回線を受講者ご自身で用意いただく必要があります。

<オンライン (Zoom)>…「オンライン (Zoom) コース」：前期 全日程と 後期 W-1～W-16

- ・ウェブ会議ソフトの「Zoom」を使ったオンラインで実施します。指定の日時にライブ配信される講義に、自宅や職場等からパソコン等の端末をインターネットに接続して参加いただけます。
- ・受講にあたっては、eラーニングの利用環境に加え、カメラとマイクを備えたパソコンまたはタブレットにあらかじめ Zoom ソフト(無料)をインストールし、質疑応答が可能な静かな環境を用意しご自身で端末を操作する必要があります。

<集合研修> …「集合研修コース」：後期 G-17、G-18 (前期 には設定されていません)

- ・指定の日時・会場に来て、対面式で受講する学習方法です。5～6名が向かい合って着席して受講します。

「特定一般教育訓練給付金制度」について

「北海道介護支援専門員更新研修(実務経験者)[前期・後期/88時間]」及び「同研修[後期のみ/32時間(更新が2回目以降の者に限る(※1))」は、厚生労働大臣指定の「特定一般教育訓練講座」です(2020年4月1日付認定)。

- ・北海道介護支援専門員更新研修(実務経験者)[88時間]
指定番号 0120287-2010013-8
- ・北海道介護支援専門員更新研修(実務経験者)[32時間] (※1)
指定番号 0120287-2010023-0

この制度は、支給要件を満たす方(※2)が指定の研修を修了後、受講者本人が研修実施機関に対して支払った費用の40%がハローワークから還付される、国の補助制度です。利用を希望する場合は、受講開始日(受講決定した日程のテキスト発送日)の2週間前までに、ハローワークへ事前申請が必要です。

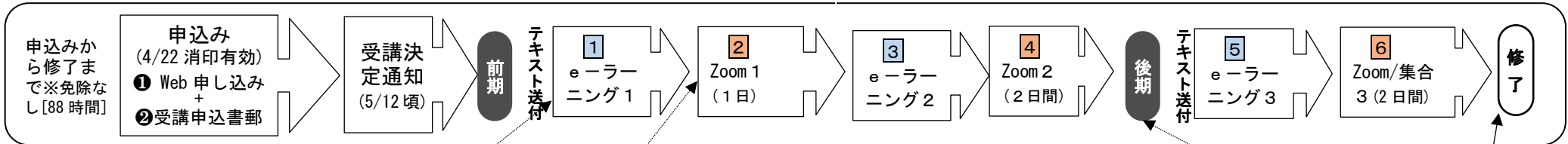
ハローワークへの事前申請を完了された方は、研修開始日までに必ず研修実施機関(HIT)にご連絡ください(連絡がない場合、給付申請に必要な専用の修了証明書・領収証等の発行を行うことができません=補助を受けられません)。

(※1)「後期のみ/32時間」の初回の受講者、および「専門研修Ⅱ(32時間)」は対象外です。

(※2)支給資格の詳細は厚生省のリーフレットや最寄りのハローワーク・労働局におたずね下さい。

令和7年度 北海道介護支援専門員 更新研修（実務経験者）[88時間][32時間]プログラム

前期 [56時間] (e-ラーニング 39時間+Zoom17時間) + 後期 [32時間] (e-ラーニング 21時間+Zoomまたは集合 11時間) = [88時間]



・自宅や職場でインターネットに接続されたパソコン等を使って、視聴期間内の自由な時間に講義の動画を視聴します。
 ・課目によって個人ワークや提出課題を設けている場合があります。

・決められた日時に参加し講義・演習を行います。
 ・カメラとマイクを備えたパソコンまたはタブレットをインターネットに接続し、「Zoom ソフト」を使ってライブで講義を受講します。

[32時間]の方はここから受講を開始します。

介護支援専門員証の有効期間内に修了する必要があります。

前期

1 e-ラーニング 1 (20時間 45分)

介護保険制度及び地域包括ケアシステムの現状(180分)
対人個別援助技術(ソーシャルワーク)及び地域援助技術(コミュニティソーシャルワーク)(180分)
ケアマネジメントの実践における倫理(180分)
生活を支えるための医療との連携及び多職種協働の実践(240分)
リハビリテーション及び福祉用具の活用に関する理解(120分)
ケアマネジメントの演習 「看取り等における看護サービスの活用に関する事例」(180分)
「生活の継続及び家族等を支える基本的なケアマネジメント」(100分)
ケアマネジメントにおける実践の振り返り及び課題の設定(65分)

2 Zoom 1 (6時間)

9:20	9:50	10:00	12:05	13:05	15:10	17:40	17:50
受付	開会	ケアマネジメントにおける実践の振り返り及び課題の設定(115)	昼休み	" (105)	ケアマネジメントの演習「生活の継続及び家族等を支える基本的なケアマネジメント」(140)	閉会	

※本研修の前期、後期それぞれの課程で、自身が担当する(過去に担当した)ケース資料の提出が必要となります。担当ケースの資料を提出できない方は、「更新研修(実務未経験者)」の受講をお勧めします。実務未経験者の開催については、研修実施機関である「北海道介護支援専門員協会(011-596-0392)」にお問合せください。

3 e-ラーニング 2 (18時間 15分)

ケアマネジメントにおける実践の振り返り及び課題の設定(15分)
ケアマネジメントの演習 「脳血管疾患のある方のケアマネジメント」(180分)
「大腿骨頸部骨折のある方のケアマネジメント」(180分)
「誤嚥性肺炎の予防のケアマネジメント」(180分)
「心疾患のある方のケアマネジメント」(120分)
「認知症のある方及び家族等を支えるケアマネジメント」(120分)
「家族への支援の視点や社会資源の活用に向けた関係機関との連携が必要な事例のケアマネジメント」(120分)
個人での学習及び介護支援専門員相互間の学習(120分)
研修全体を振り返っての意見交換、講評及びネットワーク作り(60分)

4 Zoom 2 (11時間)

9:20	9:50	10:00	12:10	13:10	15:30	17:40
受付	開会	ケアマネジメントの演習「心疾患のある方のケアマネジメント」(120)	昼休み	「認知症のある方及び家族等を支えるケアマネジメント」(120)	「家族への支援の視点や社会資源の活用に向けた関係機関との連携が必要な事例のケアマネジメント」(120)	閉会
9:00	9:20	12:40	13:40	14:50	15:50	16:00
受付	ケアマネジメントにおける実践の振り返り及び課題の設定(180)	昼休み	個人での学習及び介護支援専門員相互間の学習(60)	研修を振り返っての意見交換、講評及びネットワーク作り(60)	閉会	

事例の提出が必要※です(過去の事例も可)

後期

5 e-ラーニング 3 (21時間)

介護保険制度及び地域包括ケアシステムの今後の展開(180分)
ケアマネジメントの実践における倫理(120分)
リハビリテーション及び福祉用具の活用に関する理解(120分)
ケアマネジメントにおける実践事例の研究及び発表「導入」(40分)
「生活の継続及び家族等を支える基本的なケアマネジメント」(80分)
「脳血管疾患のある方のケアマネジメント」(100分)
「大腿骨頸部骨折のある方のケアマネジメント」(100分)
「心疾患のある方のケアマネジメント」(100分)
「誤嚥性肺炎の予防のケアマネジメント」(100分)
「認知症のある方及び家族等を支えるケアマネジメント」(120分)
「看取り等における看護サービスの活用に関する事例」(80分)
「家族への支援の視点や社会資源の活用に向けた関係機関との連携が必要な事例のケアマネジメント」(120分)

6 Zoom 3または集合 3 (11時間)

9:20	9:50	10:00	12:30	13:30	17:20
受付	開会	ケアマネジメントにおける実践事例の研究及び発表(140)	昼休み	ケアマネジメントにおける実践事例の研究及び発表(210)	閉会
9:10	9:30	11:30	12:30	16:00	16:20
受付	ケアマネジメントにおける実践事例の研究及び発表(110)	昼休み	ケアマネジメントにおける実践事例の研究及び発表(200)	閉会	

事例の提出が必要※です(過去の事例も可)

令和7年度 北海道介護支援専門員 更新研修（実務経験者）[88時間][32時間]プログラム

1 更新研修（前期・後期）88時間（4コース）、2 更新研修（前期のみ）56時間（4コース）

前期 各75名	前期(56時間)					後期(32時間)			後期 各78名
	テキスト発送日 (研修開始日)	e-ラーニング1 (20時間45分)	Zoom1 (6時間)	e-ラーニング2 (18時間15分)	Zoom2 (11時間)	テキスト発送日 (研修開始日)	e-ラーニング3 (21時間)	Zoom3 (11時間)	
W-1	令和7年6月2日(月)	6月3日(火) ～7月2日(水)	7月9日(水)	7月10日(木) ～8月21日(木)	8月28日(木) 8月29日(金)	R7.9月1日(月)	9月2日(火) ～10月21日(火)	10月28日(火) 10月29日(水)	W-1
W-2	令和7年7月22日(火)	7月23日(水) ～8月20日(水)	8月27日(水)	8月28日(木) ～10月9日(木)	10月16日(木) 10月17日(金)	R7.10月20日(月)	10月21日(火) ～12月11日(木)	12月18日(木) 12月19日(金)	W-2
W-3	令和7年8月20日(水)	8月21日(木) ～9月19日(金)	9月26日(金)	9月27日(土) ～11月7日(金)	11月14日(金) 11月15日(土)	R7.11月17日(月)	11月18日(火) ～R8.1月6日(火)	1月13日(火) 1月14日(水)	W-3
W-4	令和7年9月11日(木)	9月12日(金) ～10月13日(月)	10月20日(月)	10月21日(火) ～12月3日(水)	12月10日(水) 12月11日(木)	R7.12月12日(金)	12月13日(土) ～R8.2月5日(木)	2月12日(木) 2月13日(金)	W-4

3(1) 更新研修（後期のみ）32時間 オンライン（Zoom）コース：16コース（定員=各78名）

日程	32時間		
	テキスト発送日 (研修開始日)	e-ラーニング3 (21時間)	Zoom3 (11時間)
W-1	R7.9月1日(月)	9月2日(火)～10月21日(火)	10月28日(火)・29日(水)
W-2	R7.10月20日(月)	10月21日(火)～12月11日(木)	12月18日(木)・19日(金)
W-3	R7.11月17日(月)	11月18日(火)～R8.1月6日(火)	1月13日(火)・14日(水)
W-4	R7.12月12日(金)	12月13日(土)～R8.2月5日(木)	2月12日(木)・13日(金)
W-5	R7.6月3日(火)	6月4日(水)～7月23日(水)	7月30日(水)・31日(木)
W-6	R7.6月9日(月)	6月10日(火)～7月29日(火)	8月5日(火)・6日(水)
W-7	R7.6月23日(月)	6月24日(火)～8月12日(火)	8月19日(火)・20日(水)
W-8	R7.7月7日(月)	7月8日(火)～8月26日(火)	9月2日(火)・3日(水)

日程	32時間		
	テキスト発送日 (研修開始日)	e-ラーニング3 (21時間)	Zoom3 (11時間)
W-9	R7.7月14日(月)	7月15日(火)～9月2日(火)	9月9日(火)・10日(水)
W-10	R7.8月7日(木)	8月8日(金)～9月29日(月)	10月6日(月)・7日(火)
W-11	R7.8月25日(月)	8月26日(火)～10月14日(火)	10月21日(火)・22日(水)
W-12	R7.9月16日(火)	9月17日(水)～11月5日(水)	11月12日(水)・13日(木)
W-13	R7.9月22日(月)	9月23日(火)～11月11日(火)	11月18日(火)・19日(水)
W-14	R7.10月9日(木)	10月10日(金)～11月27日(木)	12月4日(木)・5日(金)
W-15	R7.11月20日(木)	11月21日(金)～R8.1月12日(月)	1月19日(月)・20日(火)
W-16	R7.12月22日(月)	12月23日(火)～R8.2月11日(水)	2月18日(水)・19日(木)

3(2) 更新研修（後期のみ）32時間 集合コース：2コース(各90名) *指定された会場で受講

日程	32時間			
	テキスト発送日 (研修開始日)	e-ラーニング3 (21時間)	集合3*(11時間)	
G-17	R7.7月28日(月)	7月29日(火) ～9月17日(水)	9月24日(水) 9月25日(木)	ACU(アキュ)1614 大研修室 (札幌市中央区北4条西5丁目アスティ 45 16F)
G-18	R7.9月29日(月)	9月30日(火) ～11月18日(火)	11月25日(火) 11月26日(水)	ACU(アキュ)1614 大研修室 (札幌市中央区北4条西5丁目アスティ 45 16F)

※介護支援専門員証の有効期間満了日の3週間前までに修了する日程を選択して下さい。修了証明書はZoom3（または集合3）の2日目の日付で発行し、郵送まで約1週間かかります（満了日までに道振興局へ更新申請をする必要があります）。

※主任介護支援専門員研修は秋～冬に開催します。ご受講予定の方は前半の日程をご選択下さい。※定員を超えた場合、または申込者が極端に少なく開催を中止した場合には、他の会場で再調整します（第1希望～第3希望以外の日程となる場合があります）。

※特定一般教育訓練給付制度の利用にあたっては、テキスト発送日の2週間前までにハローワークへ事前申請が必要です。5/12に受講決定通知が届くことを考慮して日程をご選択下さい。

※「研修開始日」は、各種の事務手続き上、統一化する必要から「テキスト発送日（研修実施機関が教材を発送する日）」と定義しています。

※研修期間中、受講者・講師など周囲の者への迷惑行為や研修運営の妨げとなる行為が認められた場合は、受講を中断する措置を取らせていただき、研修を修了できなくなることがあります。

令和7年度 介護支援専門員 更新研修（実務経験者）受講申込書

- ・本紙に記入する前に必ず「Web 申し込み」を行い、申込後に届く自動返信メールを確認してください。
- ・この申込書は受講希望者本人が記入し、自動返信メール受信後3日以内に郵送してください。

(記入日 年 月 日)

1. ご本人の情報

ふりがな					あなたの受付番号			
氏名 ※介護支援専門員証に印刷されている漢字表記で記載してください					※自動返信メールに記載された4桁の数字をご記入ください			
介護支援専門員 登録番号 (8桁)								
携帯電話番号	—				—			

2. 介護支援専門員証（有効期間満了日の記載されたもの）のコピー

* 介護支援専門員証のコピーを貼り付けてください

- 【個人情報について】
- ・本研修の「申込書」等各種添付書類に記載された個人情報については、適正に管理を行い、北海道介護支援専門員更新研修の実施・修了者名簿登録及び特定一般教育訓練給付制度に関わる業務以外の目的に使用することはありません。
 - ・申込書等の記載内容に不明な点があり、ご本人にも確認が取れない場合、当会から北海道へ照会を行うことがあります。
 - ・本申込によって介護支援専門員証の登録事項（住所・氏名等）の変更届を行うことはできません

～事務局使用欄～

特記事項	受講履歴				申し込み	書類到着日
	基 I II		専 I		1 前後	
	専 II		更新(経)		2 前期	
	主任		主更		3 後期	
	(主任満了日)					
	更新(未)	再	なし			